Rotary 第2820地区
Tsuchiura South Rotary Club Weekly Report 編集 土浦南RC会報委員会

土浦南ロータリークラブ 週報

嵐山花灯路

会長 稲野邉 穣　幹事 高野 和彦
■ 例 会 場　ホテルマロウド筑波
TEL.029-822-3000
■ 例会日時　火曜日　12:30～13:30
■ 事 務 局　土浦市真鍋1-2-6 金塚ビル3F
TEL 029-823-4524 FAX 029-869-9006
■ ホームページ　http://tsuchiura-src.jp
■ Eメール　info@tsuchiura-src.jp

2018～2019年度
国際ロータリーテーマ

インスピレーションになろう

地区 HP　地区行事予定

2018年12月11日　21号
2018年12月4日　第1例会報告

1．点　　鐘　稲野邉会長
2．国家斉唱（君が代）
3．ロータリーソング斉唱
　（奉仕の理想）
4．来賓紹介　稲野邉会長
5．米山奨学生紹介
6．米山奨学金授与　稲野邉会長
7．会長挨拶
8．幹事報告　高 野 幹 事
9．お誕生日の会員及びご夫人の紹介
　親睦活動委員会
10．委員会報告
11．ニコニコボックス発表　塚﨑副ＳＡＡ
12．出席状況報告　出席委員会
13．年次総会
14．来賓卓話
　「世界湖沼会議報告」
　一般社団法人霞ヶ浦市民協会　理事長
　市村和男様
15．点　　鐘　稲野邉会長
16．ロータリーソング斉唱
　（それでこそロータリー）

（司会進行　阿部ＳＡＡ）

本日のプログラム
川嶋治雄会員，桜井彩会員の新会員卓話でございます。

次週のプログラム
12月18日（火）の例会は，18時から例会，例会終了後クリスマス家族懇親会でございます。（昼の例会はございません。17時30分に土浦駅東口より送迎バスが出ます。）

出席状況

会員数	出席数	出席免除	出席率	全員出席卓	3名以上欠席卓	メークアップ	出席訂正率
名	名	名	%	卓	卓	名	%
93	76	6	84.44	なし	8・9	7	92.22

【米山奨学金授与】

米山記念奨学生
董然さん

【会長挨拶】

ロータリー財団

稲 野 邉　　穰　会長

今年も早いもので師走に入り，残すところ１ヶ月になってしまいました。「寒さもだいぶ厳しくなってきましたので風邪など体調には十分注意してください。」と，始まるはずが，ここ最近は 12 月にしては暖か過ぎですね。私のところも農家さんに人参を作ってもらっていますが，この暖かさで大根のような大きな人参に育ってしまい，このままでは廃棄する物が多く出てきそうです。

本日は 12 月第一例会ですので年次総会を開催することになっております。清野年度の副会長選出について，後程 宜しくお願い致します。

また，先月は財団へのご協力ありがとうございました，お陰様で目標額を達成する事が出来ました。皆様のご協力に心から感謝申し上げます。

そして今月は「疾病予防と治療月間」です。

経済的な貧しさに加え地下水のヒ素汚染という深刻な問題を抱えている国々がある事を以前のロータリーの友で読んだ事があります。そのバングラデシュの為に，ロータリー財団のグローバル補助金を利用して，日本から命を守るプロジェクトが始まっているそうです。財団の寄付金がこのように医療支援の為に有効に使われている事を知り，本当に嬉しく思います。

さて，12 月 18 日は，クリスマス家族懇親会が開催されます，楽しいクリスマスにする為，小城親睦委員長を先頭に委員会の皆様が準備を進めております。なにせ爆裂クリスマスですから，あっと驚く出し物があるかもしれません。大勢の方のご参加をお願い致します。私は家族８人で参加します。

現在，竜ヶ崎ＲＣの関野さんにホームスティをお願いしております，青少年交換学生 ソフィアさんが 12 月 21 日から，土浦ＲＣの河合様にホストファミリーとして受け入れて頂く事になりました。皆様にも１週間程度のショートステイ等のご協力をお願いしたいと思いますので，どうぞ宜しくお願い致します。

会長に就任して半年程になりましたが，９月，10 月はガバナー公式訪問や大甲ロータリークラブ訪問等大きな事業があり，気持ちも張り詰めておりました。ここのところ，少しゆっくりしたので，育ちすぎた人参のように廃棄処分にならないように残り半年もう一度褌をキュキュと締め直して南ロータリークラブ発展の為に頑張っていきたいと思いますので，続けて皆様のご協力を宜しくお願い致します。

今月の会長挨拶とさせていただきます，ありがとうございました。

【年次総会】

（稲野邉会長）

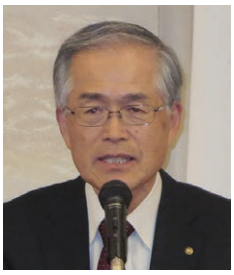
ただいまよりクラブ細則第5条第1節の定めにより12月第一例会年次総会を開催致します。

定足数はクラブ細則第5条第3節により総会員数の三分の一以上の出席で満たすとなっており，今回はその定足数を満たしており，年次総会は成立することをご報告申し上げます。

年次総会の議題は，清野年度の副会長選出です。

副会長選考委員会にお願いし10月16日に委員会を開いて頂き，次年度副会長を選考して頂きました，本日の理事会で報告がなされ，その過程につきましては選考委員の稲本パスト会長にお願い致します。

【稲本選考委員】



去る10月16日清野年度の副会長選考会議を開催し，歴代の会長の皆様にお集まり頂きご意見を頂戴致しました。

海老原一郎君の次年度の副会長と意見がまとまり海老原さん宅に伺い，選考会の意向をお伝えしたところ快諾頂きました。

以上報告いたします。

【稲野邉会長】

選考委員会に於いて全員一致で海老原一郎君の次年度副会長が決まりましたが，何かご意見のある方はいらっしゃいますでしょうか？

なければ賛同いただける方は拍手をお願い致します。（全員賛成の拍手）

【海老原一郎会員挨拶】

ただいま清野年度の副会長にご賛同ご承認頂きありがとうございました。先日自宅までお越し頂きお話を頂きました，先輩方のご指導のもと清野年度副会長，頑張ってまいります。皆様どうぞご協力をお願い致します。

本日はありがとうございました。

【来賓卓話】

世界湖沼会議市民の会'18 の取り組み

世界湖沼会議市民の会'18
会長　市　村　和　男　様
（(一社) 霞ヶ浦市民協会　理事長）

1　世界湖沼会議市民の会'18 設立の経緯

第 6 回世界湖沼会議（1995 年）開催の際に，地域の市民活動団体を対象に「世界湖沼会議市民の会」を結成し，世界湖沼会議の盛会を目指した活動を行った。

会議終了後も環境保全など地域での市民活動が活発化し，情報交換の好機となった。この活動が母体となり，翌 1996 年に社団法人霞ヶ浦市民協会が設立された。

ところが, 第 6 回世界湖沼会議から 20 年が経ち, 開催されたことも知らない若い世代がふえ, 霞ヶ浦への関心が薄れてきたこと，東日本大震災や原子力発電所事故（2011 年）により茨城県も影響を受け，住民の不安も大きくなったことなどを踏まえて，霞ヶ浦に水質・環境の回復と管理，新たな技術情報の受発信ができる場をつくりたいと，第 17 回世界湖沼会議の招致活動を展開した。2015 年 10 月に, 2018 年 10 月第 17 回世界湖沼会議を開催することが発表され, 同会議においても，市民活動の重要性に鑑み，連携をキーワードに多くの市民団体に会議への参加，協力を呼びかけて,「世界湖沼会議市民の会'18」を組織する運びとなった。

2　世界湖沼会議市民の会'18 の設立

目　的　県内各地で開催されるサテライト事業の企画･運営に, 市民の立場から協力し,「第 17 回世界湖沼会議」を会員相互の連携，協力により成功に導く

設　立　2016 年 10 月 23 日

構成メンバー

NPO 法人 水辺基盤協会, NPO 法人 まちづくり活性化土浦, NPO 法人 エコミュゼ美浦, 認定NPO 法人宍塚の自然と歴史の会, 茨城県セーリング連盟, 霞ヶ浦グラウンドワーク, かしま環境ネットワーク，かすみがうら市家庭排水浄化推進協議会，クリーンアップひぬまネットワーク，桜川漁業協同組合，世界湖沼会議北浦北部地域推進会議，土浦商工会議所，つちうらが好き！実行委員会，水戸市環境保全会議，公益社団法人土浦法人会，（一社）霞ヶ浦市民協会，（一社）つくば青年会議所，（一社）土浦市観光協会，（一社）土浦青年会議所，㈱ラクスマリーナ

計　20 団体（2018 年 8 月現在）

会員の所在地

土浦市，つくば市，かすみがうら市，美浦村，鹿嶋市，鉾田市，茨城町，水戸市。

組　織　会長。

副会長　6 名（各サテライト担当 5 名，霞ヶ浦セッション 1 名）

事務局（事務局は，（一社）霞ヶ浦市民協会内に置く）

3　世界湖沼会議市民の会'18 の活動内容

(1) ホームページの作成

(2) 会報の発行

(3) 各サテライトでの活動

4　サテライトでの活動

(1) サテライトつちうら

テーマ　霞ヶ浦（自然）の恩恵を未来に引き継ぐために　私たちのパートナーシップ

第１弾　7 月 16 日(月)　　場所：国民宿舎「水郷」跡地

泳げる霞ヶ浦市民フェスティバル

「ハイスクール会議」を開催。テーマは「高校生が考える将来の湖沼と流域」

第２弾　8 月 25 日(土)　　場所：茨城県霞ケ浦環境科学センター

センター夏まつり

「市民会議」を開催。テーマは「市民が考える将来の湖沼と流域」

第３弾　10 月 13 日(土)　　場所：L’AUBE，土浦港，アルカス土浦ほか

サテライトつちうら　メイン大会

(2) サテライトかすみがうら

テーマ　霞ヶ浦の豊かな生態系と共存するかすみがうら

５月４日(金)　帆引き船フェスタ with 世界湖沼会議

場所：かすみがうら市坂　歩崎公園

帆引き船の実物展示，模型づくり教室，白魚丼の試食他

９月 16 日(日)　シンポジウム「帆引き船と霞ヶ浦の魚食文化」

場所：かすみがうら市坂　農村環境改善センター

基調講演，パネルディスカッション，小中学生の研究発表等

(3) サテライトほこた

テーマ　自然を尊び，農を誇り，喜びを生み出す 21 世紀のまち

10 月８日(日)　鉾田市環境フェア～鉾田市世界湖沼会議サテライト会場記念式典～

場所：鉾田市当間　鉾田市総合公園

小・中・高校生による環境学習事例発表，市民活動のパネル展示

市民活動への参加（７月から 10 月）

(4) サテライトひぬま

10 月８日(日)　涸沼環境フェスティバル ラムサールシンポジウム in ひぬま

場所：茨城町中石崎　涸沼自然公園

ラムサール条約登録シンポジウム，小・高校生の発表他

(5) サテライトみと

テーマ　千波湖のめぐみ

６月３日(土)　水戸市環境フェア 2018　　場所：水戸市千波町　千波公園

シンポジウム，ワークショップ，体験イベント他

5　まとめ

(1)「世界湖沼会議市民の会‘18」を結成し，県内で活動する様々な市民団体のネットワークをつくり，情報と意見を交換することができた。

(2) 土浦市，かすみがうら市，鉾田市，茨城町，水戸市で開催されたサテライト事業の企画・実施に行政と連携して，市民の立場から積極的に協力・参加できた。

(3) 第 17 回世界湖沼会議の各種プログラムに参加・発表し，市民団体はじめ多くの参加者との交流を図った。

(4) 今後の課題として，第 17 回世界湖沼会議後，各地域で活動される市民団体のとを図り，「世界湖沼会議市民の会‘18」で築いたネットワークを広げていきたい。